



ii

Iiyama City  
Master Plan  
2023 >> 2032



# 資料編

## 第6次総合計画の主な策定経過

[会議]

年月日	区 分	内 容
令和3(2021)年 10月20日	総合計画策定方針策定	計画策定における基本的な考え方、策定体制、スケジュールなど
11月29日	庁内策定委員会・ 庁内アイデア会議合同会議①	策定方針、スケジュールなど
12月15日	庁内アイデア会議① ※若手の職員で構成	将来像・基本目標ワークショップ
12月21日	庁内策定委員会① ※係長クラスの職員で構成	施策体系、現行計画評価検証
令和4(2022)年 1月21日	庁内策定委員会・ 庁内アイデア会議合同会議②	将来像・基本目標、計画の構造、各種調査結果等
2月9日	庁内アイデア会議②	将来像・基本目標ワークショップ
3月4日	庁内策定委員会②	計画の構造
3月25日	庁内策定委員会③	将来像・基本目標(たたき台)
4月25日	市民アイデア会議①	委嘱、基礎調査結果、素案づくり
5月25日	市民アイデア会議② 庁内アイデア会議③	将来像・基本目標ワークショップ
6月17日	市民アイデア会議③	将来像・基本目標(素案づくり)
6月22日	庁内策定委員会④	計画の施策体系・構成
7月26日	市民アイデア会議④	将来像・基本目標(素案づくり)
8月2日	庁内策定委員会・ 庁内アイデア会議合同会議③	将来像・基本目標(素案づくり)取りまとめ
8月23日	基本構想(素案)策定	
9月1日	基本構想審議会 (基本構想(素案)諮問)①	これまでの経緯、基礎調査結果、基本構想(素案)
10月4日	基本構想審議会②	委員意見への対応
10月19日	庁内策定委員会⑤	前期基本計画施策体系、施策づくり
11月10日	市民アイデア会議⑤ 庁内アイデア会議④	将来像のイメージ化、施策のアイデア出し
12月7日	基本構想審議会③	パブリックコメントの結果および対応案、 基本構想(素案)の答申内容
12月14日	市民アイデア会議⑥	将来像のイメージ化
12月28日	基本構想(素案)答申	基本構想審議会長から市長へ答申

年月日	区 分	内 容
令和5(2023)年 1月16日	市民アイデア会議⑦	将来像のイメージ化
1月18日	前期基本計画(素案)策定	
1月20日	基本構想審議会[前期基本計画(素案)諮問]④	前期基本計画(素案)
2月10日	基本構想(案)策定	前期基本計画(素案)
2月22日	基本構想(案)議案提出	
3月14日	基本構想審議会⑤	パブリックコメントの結果および対応案、前期基本計画(素案)の答申内容
3月14日	前期基本計画(素案)答申	基本構想審議会議長から市長へ答申
3月20日	基本構想の議決	
3月20日	前期基本計画(案)策定	
3月30日	前期基本計画策定	

[パブリックコメント]

年月日	区 分	内 容
令和4(2022)年 10月31日～ 11月30日	基本構想(素案)に関する パブリックコメントの募集	意見の提出 27件(5名)
令和5(2023)年 2月1日～ 3月2日	前期基本計画(素案)に関する パブリックコメントの募集	意見の提出 3件(3名)

[アンケートなど]

年月日	区 分	内 容
令和3(2021)年 10月25日	市民アンケート調査実施	18歳以上の市民、無作為3,000人抽出 (回答:1,338件、回収率:44.6%)
12月15日	小中学校へ「飯山市ミライ提案シート」の取組について協力依頼	市内小中学校の児童・生徒から210のミライ(将来像)に関する提案あり
12月23日～	各種団体アンケート調査実施	飯山商工会議所(ヒアリング)、ながの農業協同組合(ヒアリング)、信州いいやま観光局、飯山市社会福祉協議会、飯山市スポーツ協会、子ども育成連絡協議会

## 飯山市基本構想審議会名簿

(敬称略)

役 職	氏 名	団体名・役職
会 長	坪根 弘記	飯山商工会議所 会頭
副会長	松永 晋一	飯山市農業委員会 会長
委 員	松澤 孝	飯山市区長会協議会 会長
委 員	村山 芳広	飯山市スポーツ協会 会長
委 員	小林 芳裕	飯山市公民館 館長
委 員	手塚 元彦	飯山市老人クラブ連合会 会長
委 員	坪井 久	飯山市芸術文化協会 会長
委 員	高澤 勇一	飯山市子ども会育成連絡協議会 会長
委 員	丸山 聡浩	みゆき野青年会議所 理事長
委 員	西川 遼馬	飯山市若者会議 会長
委 員	荻原 育夫	ながの農業協同組合 みゆき地区担当理事
委 員	大口 秀市	信州いいやま観光局 事務局長
委 員	吉越 邦榮	飯山市教育委員会 教育長職務代理者
委 員	内山 貴司	飯山市金融団 株式会社 八十二銀行飯山支店 支店長
委 員	今清水豊治	飯山市社会福祉協議会 会長
委 員	岩澤 幹直	飯山赤十字病院 院長
委 員	久保田桂子	飯山市民生児童委員協議会 会長
委 員	出澤 重樹	飯山市消防団 団長
委 員	丸山 明美	飯山市男女共同参画推進委員会 会長
委 員	直江 崇	北信地域振興局 局長
委 員	高野理恵子	公 募 委 員
委 員	滝澤万利子	公 募 委 員
委 員	近藤 里樹	飯山高等学校 2年
委 員	山崎 天翔	下高井農林高等学校 生徒会長
委 員	本間 喜子	市民アイデア会議 会長
委 員	上村 充	市民アイデア会議 副会長
会 長 (～令和4年 10月31日)	伊東 博幸	飯山商工会議所 会頭 (～令和4年10月31日)
委 員 (～令和4年 12月31日)	稲生 孝	飯山市区長会協議会 会長 (～令和4年12月31日)
委 員 (～令和4年 12月31日)	鷲森 秀樹	みゆき野青年会議所 理事長 (～令和4年12月31日)
委 員 (～令和4年 11月30日)	山室 茂孝	飯山市民生児童委員協議会 会長 (～令和4年11月30日)

## 飯山市市民アイデア会議名簿

(敬称略)

役職	氏名	団体名・役職
会長	本間 喜子	信州大学 学術研究・産学官連携推進機構 助教
副会長	上村 充	飯山商工会議所
委員	足立 崇	飯山商工会議所
委員	水野 尚哉	ながの農業協同組合
委員	北村 明史	信州いいやま観光局
委員	西川 遼馬	飯山市社会福祉協議会
委員	栗原英里子	公募委員
委員	モーガン麻衣子	公募委員
委員	佐川 芳江	地域おこし協力隊
委員	岡村麻衣子	いいやま mama マルシェ
委員	松山 周世	サイクルツーリズム識見者

### 市民アイデア会議 あとがき

市民アイデア会議では様々な職業・背景を持つ人が集まり、それぞれの視点からの提案や問題提起ができ、幅広く飯山市のこれからについて議論を重ね、色々な案や思いが生まれました。その際、自分自身の思いだけでなく、周囲の人たちの困り事や課題を聞いて、何が今問題なのか・解決すべきことは何か・こういった解決策や方法はどうか、など活発に、地域全体での視点で熱い議論が行われました。委員の皆さんそれぞれ核となる思いを持ち、大きな熱量で毎回の会議に取り組んでくれました。通常、こういった会議では、難しい顔をして集まることが多いですが、活発に意見が飛び交い、飯山市の未来に対してとても強い思いが感じられるアイデア会議となりました。

現在、全国で少子高齢化による問題や環境、エネルギーなどの問題が山積しています。総合計画は、10年先までを見据えた計画ではありますが、飯山市を50年、100年、1000年と未来に繋げていくための、未来を見据えるための重要な計画です。このアイデア会議を発端とし、飯山の未来を考える活動を、多様な世代、多様な背景を持つ人たちで、思いを未来へと繋げ続けていただきたいと思います。

市民アイデア会議 会長 本間 喜子



# 成果指標一覧

## 基本目標 1 美しい自然環境を守り、クリエイトするまち

行政分野	成果指標	現状値 (直近の値)	目標値 R9 (2027) 年度	数値出典	備考
新価値創出・ 起業支援	起業支援件数	31件 (H30～R4の累計)	30件 (R5～9の累計)	商工観光課	年間6件以上の起業支援件数を目指す。
	新しい産業の創出に満足している市民の割合	17.1% (R3)	22.1%	市民アンケート	毎年1.0%ずつ上昇する状態を目指す。
	飯山駅周辺の賑わいに満足している市民の割合	18.9% (R3)	23.9%	市民アンケート	毎年1.0%ずつ上昇する状態を目指す。
自然環境・ 景観・自然エ ネルギー・ 利雪・楽雪・ 土地利用	自然環境と都市環境の調和がとれた土地利用に満足している市民の割合	38.3% (R3)	40.8%	市民アンケート	毎年0.5%ずつ上昇する状態を目指す。
	本市の温室効果ガス(二酸化炭素)排出量	H22年度比で 13%減 (H30)	H22年度比で 49%減	環境省推計値	第3次飯山市環境基本計画の成果目標値に基づく数値。
観光・交流・ 関係人口	観光消費額 (暦年集計)	30億円 (R3)	62億円	長野県観光地 利用者統計 調査結果	新型コロナウイルス感染拡大以前の3カ年の平均値への回復を目指す。
	観光産業の活性化に満足している市民の割合	23.4% (R3)	28.4%	市民アンケート	毎年1.0%ずつ上昇する状態を目指す。
	関係人口	15,991人 (R3)	22,200人	企画財政課	定住人口と関係人口の合計40,000人以上を目指す。 ※第2期総合戦略(本計画へ統合)の目標値
住宅・ 移住定住	移住者数	809人 (H24～R3の累計)	500人 (R5～9の累計)	移住定住推進課	年間100人以上の移住者数を目指す。 ※第2期総合戦略(本計画へ統合)の目標値
魅力発信	本市の広報活動に満足している市民の割合	66.4% (R3)	67.9%	市民アンケート	毎年0.3%ずつ上昇する状態を目指す。
デジタル化	市民・来訪者サービスDXに関する取組	—	6件	事業戦略室	飯山市DX推進計画に掲げたDXプロジェクトなど住民や来訪者向けの新たなサービス構築を目指す。

## 基本目標 2 未来を拓く子どもたちが育つ共育のまち

行政分野	成果指標	現状値 (直近の値)	目標値 R9 (2027) 年度	数値出典	備考
子育て	子育て環境に満足している市民の割合	33.5% (R3)	36.0%	市民アンケート	毎年0.5%ずつ上昇する状態を目指す。
	合計特殊出生率 (飯山市独自調査)	1.68 (R元～3の平均)	1.71	企画財政課	飯山市人口ビジョンのシミュレーションに基づく数値
教育	小・中学校の教育環境に満足している市民の割合	小学校: 40.2% 中学校: 40.5% (R3)	小学校: 42.7% 中学校: 43.0%	市民アンケート	毎年0.5%ずつ上昇する状態を目指す。
	学力・体力向上 (学力・体力テスト全国平均を100とした場合の結果で算出)	小学生(R3) 全国学力テスト99 体力テスト103	小学生103以上	子ども育成課	※第2次教育大綱の目標値
	学力・体力向上 (学力・体力テスト全国平均を100とした場合の結果で算出)	中学生(R3) 全国学力テスト95 体力テスト102	中学生105以上	子ども育成課	※第2次教育大綱の目標値

### 基本目標 3 世界に誇れる技術を持ち、産業が活発なまち

行政分野	成果指標	現状値 (直近の値)	目標値 R9 (2027) 年度	数値出典	備考
農林業	農業産出額 (飯山市調査)	78.5 億円 (R2)	80 億円	農林課	※飯山市農業振興計画の目標値
	新規就農者	4 人 (R3)	40 人 (R5 ~ 9 の累計)	農林課	※飯山市農業振興計画の目標値
	農林業の活性化に満足している市民の割合	20.3% (R3)	25.3%	市民アンケート	毎年 1% ずつ上昇する状態を目指す。
商工業	雇用の増加	1,555 人 (R2)	1,630 人	商工観光課	年間 15 人(期間累計 75 人)以上の雇用増を目指す。
	まちなかの商業・経済の活性化に満足している市民の割合	17.1% (R3)	22.1%	市民アンケート	毎年 1% ずつ上昇する状態を目指す。
伝統産業	伝統産業技術を活かした商品開発や仕組み	—	5 件 (R5 ~ 9 の累計)	商工観光課	伝統産業技術を活かしたイノベーションにより、商品開発や仕組みの創出を目指す。

### 基本目標 4 一人ひとりが生きがいをもって挑戦できるまち

行政分野	成果指標	現状値 (直近の値)	目標値 R9 (2027) 年度	数値出典	備考
市民協働・ダイバーシティ	審議会等委員の女性参画率	23.7% (R3)	35.0%	人権政策課	※第 4 次男女共同参画計画の目標値
	人権意識の啓発に満足している市民の割合	37.0% (R3)	39.5%	市民アンケート	毎年 0.5% ずつ上昇する状態を目指す。
生涯学習	スキルアップ、講座等の実施	年間 20 講座 (R4)	年間 23 講座	市民学習支援課	時代のニーズに合わせたスキルアップ講座やリカレント教育を実施する。
	図書貸出数	年間 1 人 4 冊 (R3)	年間 1 人 5 冊	市民学習支援課	※第 2 次教育大綱の目標値
文化	伝統文化の継承や芸術文化活動を行う環境に満足している市民の割合	44.6% (R3)	47.1%	市民アンケート	毎年 0.5% ずつ上昇する状態を目指す。
スポーツ	各種スポーツ教室やイベントの開催	145 回 (R 元)	147 回	スポーツ推進室	スポーツ協会、スポーツ少年団、市が実施するイベント等の維持・増加を目指す。

## 基本目標 5 安全で安心して暮らしを愉しめるまち

行政分野	成果指標	現状値 (直近の値)	目標値 R9 (2027) 年度	数値出典	備考
公共交通	日常の交通の便利さに満足している市民の割合	40.0% (R3)	42.5%	市民アンケート	毎年0.5%ずつ上昇する状態を目指す。
健康	特定健診受診率	44.2% (R元)	70.0%	保健福祉課調査	※飯山市データヘルス計画(保健事業実施計画)第3期特定健診・特定保健指導実施計画の目標値
	住民検診など日常の保健活動に満足している市民の割合	59.1% (R3)	60.6%	市民アンケート	毎年0.3%ずつ上昇する状態を目指す。
福祉・介護	要介護・要支援認定者割合(認定率)	18.73% (R3)	20%以下	保健福祉課調査	※飯山市地域福祉計画の目標値
	高齢者のための福祉に満足している市民の割合	44.8% (R3)	47.3%	市民アンケート	毎年0.5%ずつ上昇する状態を目指す。
	障がいのある人のための福祉に満足している市民の割合	32.8% (R3)	35.3%	市民アンケート	毎年0.5%ずつ上昇する状態を目指す。
医療	医療体制に満足している市民の割合	35.8% (R3)	38.3%	市民アンケート	毎年0.5%ずつ上昇する状態を目指す。
防災減災	自然災害からの防災に満足している市民の割合	35.7% (R3)	38.2%	市民アンケート	毎年0.5%ずつ上昇する状態を目指す。
道路	道路の整備に満足している市民の割合	48.4% (R3)	50.9%	市民アンケート	毎年0.5%ずつ上昇する状態を目指す。
公園	公園や子どもの遊び場に満足している市民の割合	22.7% (R3)	27.7%	市民アンケート	毎年1.0%ずつ上昇する状態を目指す。
上下水道	上下水道の整備に満足している市民の割合	68.9% (R3)	70.4%	市民アンケート	毎年0.3%ずつ上昇する状態を目指す。
防犯・交通安全	犯罪件数	37件 (R3)	22件	長野県警察	4割程度の減少を目指す
	交通事故件数(人身事故)	38件 (R3)	23件	道路河川課データ	4割程度の減少を目指す
消防・救急	消防体制に満足している市民の割合	57.2% (R3)	58.7%	市民アンケート	毎年0.3%ずつ上昇する状態を目指す。
	救急体制に満足している市民の割合	37.1% (R3)	39.6%	市民アンケート	毎年0.5%ずつ上昇する状態を目指す。
消費者保護	悪質商法などの消費生活問題への対応に満足している市民の割合	44.9% (R3)	47.4%	市民アンケート	毎年0.5%ずつ上昇する状態を目指す。
克雪	除雪体制に満足している市民の割合	50.6% (R3)	53.1%	市民アンケート	毎年0.5%ずつ上昇する状態を目指す。
集落維持	地区の活性化活動に満足している市民の割合	50.5% (R3)	53.0%	市民アンケート	毎年0.5%ずつ上昇する状態を目指す。
行財政	市役所の利用のしやすさに満足している市民の割合	56.0% (R3)	57.5%	市民アンケート	毎年0.3%ずつ上昇する状態を目指す。
	収納率	98.9% (R3)	維持	税務課データ	既に県下でも高い収納率となっており、この水準を維持する。
	ふるさと納税寄附額	12.3億円 (R3)	60億円 (R5～9の累計)	企画財政課データ	年間12億円の寄附額を目指す。

※市民満足度(〇〇に満足している市民の割合)の目標数値は、現状値により以下のとおり設定しています。

現状値(%) ⇒ 毎年の増加(%)【5年間の増加(%)】

0～9 ⇒ 1.5【7.5】、10～25 ⇒ 1.0【5.0】、26～50 ⇒ 0.5【2.5】、51～70 ⇒ 0.3【1.5】、71～ ⇒ 【維持】



# 用語集

## 【五十音順】

### 空き家バンク

売買や賃貸を希望する空き家・空き地の物件をお持ちの方から、物件情報を提供・登録していただき、ウェブサイト等を通じて公開し、本市への移住を希望されている方などへ物件情報や地域の情報を提供し、物件所有者と購入等を希望される方との橋渡しを行う仕組みのこと。

### アクティビティ

活動、体を使った遊び。観光分野では、日帰り旅行・外遊び・アウトドアスポーツ等を通して、楽しんだり、ネット上で学んだりする活動のこと。

### イノベーション

社会・顧客の課題解決につながる革新的な手法（技術・アイデア）や既存手法の新たな組合せで新たな価値（製品・サービス等）を創造すること。

### インバウンド

外国人が訪れてくる旅行のこと。

### 外来生物被害予防三原則

外国起源の生物（外来種）が、日本の在来種の生息場所を奪ったり在来種を捕食したりする被害を防ぐための原則として、悪影響を及ぼすおそれのある外来種を「入れない」「捨てない（逃がさない、放さない）」「拡げない（増やさない）」こと。

### 関係人口

移住してきた「定住人口」でも、観光に来た「交流人口」でもない、地域や地域の人々と多様に関わる人々のこと。

### 共育のまち

この計画では、子どもが成長に必要なことを学ぶだけでなく、子どもと接している親も一緒に学び、成長すること、さらに、多様な立場の人や組織が連携して教育を担うこと、地域が教育を担うこと。

### クリエイティブ

創造的な、創作的な、独創的な、工夫して作る、編み出される、などのこと。

### クリエイトするまち

地域資源を活用し、飯山ならではの創造的、創作的、独創的なまちづくりを進めること。

### 交流人口

通勤・通学、文化、スポーツ、買物、観光等によって、その地域を訪れる人々のこと。

### コミュニティ

居住地域を同じくし、利害をともにする共同体。生産・自治・風俗・習慣等で深い結びつきをもつ共同体のこと。

### コミュニティスクール

学校と保護者や地域住民がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支える仕組みのこと。

### コンテンツ

元々の意味は内容、中身のことで、観光分野では幅広い定義として、宿泊施設、観光地、アクティビティ、グルメ等のこと。

### サイクルツーリズム

自転車を楽しむ体験型・交流型旅行の促進、市民参加型サイクリングイベントの開催を通じた観光地域づくりなど自転車を活用した観光振興のこと。

### 再生可能エネルギー

太陽光・風力・水力・地熱・太陽熱など自然界に存在し、永続的な利用が可能と考えられるエネルギーのこと。

### サテライトオフィス

企業または団体の本拠から離れた所に設置されたオフィスのこと。

### 里山

一般には、人里近くにある、生活に結びついた山や森林のことをいうが、この計画では、世界から見て、恵まれている自然環境があり、自然と人が共生している飯山市全体のこと。

### 循環型社会

資源及びエネルギーの合理的かつ循環的な利用及び廃棄物の発生の抑制を推進し、環境への負荷の少ない社会のこと。

### 食育

生きる上での基本であって、知育・徳育・体育の基礎となるものであり、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実現することができる人間を育てること。

## 新価値創出

今までの常識を覆すような革新的なアイデア・価値観で、今までに例のない新しいビジネス等を創出すること。

## スマート化

ロボット技術や情報通信技術 (ICT=Information and Communication Technology) を活用して、省力化・精密化や高品質生産を実現すること。

## 生物多様性

生きものたちの豊かな個性とつながりのこと。

## 先端産業

先端技術を活用・駆使する産業分野のこと。

## 集落支援員

地域の実情に詳しく、集落対策の推進に関してノウハウ・知見を有した方を地方自治体が委嘱して、市町村職員と連携し、集落への「目配り」として集落の巡回、状況把握等を行う人材のこと。

## ダイバーシティ

集団において年齢、性別、人種、宗教、趣味嗜好等、様々な属性の人が集まった状態のこと。

## 脱炭素社会

地球温暖化対策のため、二酸化炭素の排出を低減していく社会のこと。

## 地域おこし協力隊

都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を異動し、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組のこと。

## 適応策

地球温暖化による気候変動の影響によって起こりつつある災害等への対策や備えのこと。

## デジタル技術

現実世界の「ものごと」や「できごと」をコンピュータで扱える形 (デジタル) で表現し直し (デジタル化)、活用する技術のこと。

## デバイス

パソコン・タブレット・スマートフォンや、それらと接続して使う装置の総称のこと。

## テレワーク

Tele (離れて) と Work (仕事) を組み合わせた造語。ICT を活用した時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方のこと。

## 「長野県版エシカル消費」行動

「エシカル (ethical)」とは、「倫理的・道徳的」という意味で、「エシカル消費」は、人や社会、環境に配慮したものやサービスを選んで消費すること。長野県では、環境、人・社会、地域に加え、健康長寿県として「健康」にも配慮した「長野県版エシカル消費」を推進している。

## ハザードマップ

地域住民等が迅速・安全に避難するために、災害危険箇所や避難場所等の情報を明示した地図のこと。

## 半農半X

別の仕事をしながら農業をすること。

## ブレジャー

Business (ビジネス) と Leisure (レジャー) を組み合わせた造語。出張等の機会を活用し、余暇を楽しむこと。

## プロモーション

この計画では、地方自治体によって行われる、地域のイメージを向上させるために行われる活動の総称のこと。

## ホスピタリティ

おもてなしの意識のこと。

## マイナンバーカード

マイナンバー (社会保障、税、災害対策の分野で効率的に情報を管理し、複数の機関が保有する個人の情報が同一人の情報であることを確認するために活用される) を証明する書類や本人確認の際の公的な本人確認書類として利用でき、また、様々な行政サービスを受けることができるようになる IC カードのこと。

## ユニバーサルデザイン

従来のバリアフリー施策に加え、障がいの有無、年齢、性別、言語等にかかわらず、「どこでも、誰でも、自由に、使いやすく」という考え方のこと。

### ライフスタイルの変化・多様化

事業所へ出社するスタイルだけでなくテレワークするスタイル、一か所での居住だけでなく多地域居住や特定の居住地を持たないスタイルなど個人の生活様式（ライフスタイル・営み方）が、時代の潮流により変化・多様化すること。

### リカレント教育

学校教育から一旦離れた後も、それぞれのタイミングで学び直し、仕事で求められる能力を磨き続けていく大人の学びのこと。

### ワーケーション

Work（仕事）と Vacation（休暇）を組み合わせた造語で、余暇主体と仕事主体の2つのパターンがあり、いずれもテレワーク等を活用し、普段の職場や自宅とは異なる場所で仕事をしつつ、自分の時間も過ごすこと。

## 【英数字】

### AI

Artificial Intelligence の略。人工知能のこと。

### ALT

Assistant Language Teacher の略。外国語指導助手のこと。

### DX（ディーエックス）

Digital Transformation（デジタル・トランスフォーメーション）の略。進化したデジタル技術の浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。

### GIGA スクール構想

小学校、中学校における ICT 環境を整備する中で、児童生徒用のパソコン端末 1 人 1 台、そのパソコンをインターネット環境につながるようにするための校内 LAN や無線 LAN 等の高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する構想のこと。

### ICT（アイシーティー）

Information and Communication Technology の略。情報通信技術のこと。

### MaaS（マース）

Mobility as a Service の略。スマホアプリにより、地域住民や旅行者一人ひとりの移動ニーズに対応して複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせて検索・予約・決済等を一括して行うサービスのこと。

### RPA

Robotics Process Automation の略で、パソコン画面操作の自動化や蓄積されたデータの整理や分析などロボットによる業務自動化のこと。

### SDGs（エスディー・ジーズ）

Sustainable Development Goals の略。平成 27（2015）年 9 月の国連サミットで採択された、17 のゴール、169 のターゲットで構成されている「国際社会における令和 12（2030）年までの開発目標」のこと。

### STEM 教育（ステムきょういく）

Science（科学）、Technology（技術）、Engineering（工学・ものづくり）、Mathematics（数学）の 4 つの単語の頭文字を組み合わせた教育概念のこと。

### 2050 年カーボンニュートラル

2050 年までに、温室効果ガス（二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、フロンガス）の排出を全体としてゼロにする（排出量から吸収量と除去量を差し引いた合計をゼロにする）こと。

### 6 次産業

農林漁業者（1 次産業）が、生産物の元々持っている価値をさらに高め、それにより、農林漁業者の所得（収入）を向上していくため、食品加工（2 次産業）、流通・販売（3 次産業）にも取り組み、それによって農林水産業を活性化させ、農山漁村の経済を豊かにしていこうとすること。

IIYAMA CITY MASTER PLAN  
飯山市第6次総合計画

---

発行：令和5（2023）年3月  
編集：飯山市 総務部 事業戦略室  
〒389-2292  
長野県飯山市大字飯山1110-1  
TEL：0269-62-3111（代表）  
<http://www.city.iiyama.nagano.jp>



*Creative!*  
飯山郷創  
～世界にひらく 里山の未来～